

旭川ユネスコ協会創立 50 周年記念



第 55 回 北海道ユネスコ大会 in 旭川

2022 年度 北海道ブロック・ユネスコ活動研究会

テーマ 「平和な未来を創る」



～ユースや他組織との協働で持続可能な地域づくりを～

大会趣旨

新型コロナウイルス感染症のパンデミックから 3 年目、世界はウィズコロナの時代に入りました。私たちは日々、命の大切さを感じながら生活し、社会が協力して弱い立場の人々を守る行動をとってきました。

そうした中で勃発した今年 2 月のロシアによるウクライナ侵攻に、誰もが深く心を痛めています。「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」という、ユネスコ憲章前文の言葉を、今、市民とりわけ次世代に伝えたいと思っています。

当協会は、今年設立 50 周年を迎えました。植樹活動、ユネスコ作文コンクール、外国青年日本語主張発表等の青少年育成事業を長年続けています。

2019 年に旭川市がユネスコ創造都市ネットワーク(デザイン部門)に加盟認定されたことから、新たなパートナーシップによるユネスコ活動に着眼し、ユネスコ創造都市の取り組みに参画しました。

市民が主体の「まちなかキャンパス」は、高校生たちが学校で取り組んでいる SDGs を、小中学生に教えるという互学互修のイベントです。こうした行政や他組織との協働による活動が、ユネスコ理念のさらなる普及と深化につながると考えています。

新たな民間ユネスコ活動を求めて、ここ旭川の地で共に学び、共に見つめ、そして新たな試みを子供達の未来に向けて発信しましょう！

参加者の交流を深める
ダイアログ型ワークショップ

日時 **2022 年 10 月 15 日** (土)

開会式 12 時 30 分～

会場 **アートホテル 旭川** 旭川市 7 条通 6 丁目

TEL 0166-25-8811(代)

主催

公益社団法人

日本ユネスコ協会連盟 北海道ユネスコ連絡協議会



■ 開会式 12:30～

主催・主管挨拶 祝辞 歓迎挨拶

■ 活動報告 13:00～

- 尼子美博 (日本ユネスコ協会連盟 事務局長)
- 林 朋子 (日本ユネスコ国内委員会 委員)

■ 基調提言 13:15～

□ 提言者

- 見上一幸 氏 (宮城教育大学 名誉教授)
(仙台ユネスコ協会 会長)

「ユネスコ活動による未来共創」 (見上一幸 氏)
平和と ESD の観点から、身近な問題を知り、行動で
培われる ESD 教育の重要性とユネスコ活動のこれか
らを学び、新たな視点づくりの場へ。

■ パネルディスカッション 13:50～

□ ファシリテーター

- 林 朋子 (旭川ユネスコ協会 会長)

□ パネリスト

- 高田敏和氏 (旭川市教育委員会社会教育部 部長)
- 渡辺直行氏 (あさひかわ創造都市推進協議会 会長)
- 定居美德氏 (まちなかキャンパス実行委員会 事務局長)

「持続可能な地域づくり

～多様なステークホルダーとの協働～

持続可能な地域づくりのために、地区ユネスコ協会
は、同じ目的を共有する各関係機関とどのように協
働し連携を図らなければならないか、旭川市の事例
を基に、共に考え、学び、今後の民間ユネスコ活動
の具体的実践に向けて一歩踏み出す場へ。

■ ワークショップ 15:20～

「未来を創るユネスコ活動 — ユースと共に」
これからの新たな社会を担うユースと共に、平
和な未来の創造のために、民間ユネスコ活動の
在り方は、ユネスコスクールと地区ユネスコ協
会、関係機関、地域との連携をどのように構築
するか、それらを共に学ぶ場へ。

ダイアログ型ワークショップで学び合う場

□ コーディネーター

- 大津和子 (北海道ユネスコ連絡協議会 会長)

□ 提言者

- 村中誠治氏 (石狩ユネスコ協会 会長)
(ユネスコスクールの活動・ユネスコスクールを支援する工夫)
- 安達仁美氏 (信州大学 准教授)
(信州 ESD コンソーシアムの活動・大学生の活動・大学を核とした
ユネスコ活動の広域連携、課題)
- 大野剛志氏 (旭川大学 教授)
(外国青年による日本語主張発表・外国青年支援の意義)

□ 「ユネスコスクール実践と声明」

- ユネスコスクール 旭川龍谷高等学校

■ 閉会式 17:20～

主催・主管挨拶 次期開催地挨拶 (千歳ユネスコ協会)

■ 交流会 18:00～

(会員のみ)

会員交流会

全道各地で地道なユネスコ活動を展開している皆さんとの情報交流、
地区ならではの話題、課題や活動の工夫、ポイントなど、共有する場

会員以外の皆様の参加歓迎 (参加は無料です)
参加には事前申込みが必要です。 (〆切 10/7)

参加ご希望の方は、右のQRコードをご利用下さい。

- 1 傍聴参加 会場に直接参加する。
- 2 WEB 視聴参加 パソコン等 (ZOOM 一方的配信) で参加する。(後日 ID・コード 通知)
お問い合わせは、unesco.asahikawa2022web@gmail.com まで



第55回北海道ユネスコ大会 in 旭川
申し込み用 QR コード